

選択したシラバスのプレビュー画面です

平成26 年度

[↑ 操作ボタン](#)
講義科目名称 : **日本美術史概説A**授業コード : **54027**

英文科目名称 : ---

開講期間	授業形態	単位数	科目必選区分
前期	講義	2単位	
曜日時限			
前期: 金曜4限			
配当学科・学年			
文財2			
担当教員			
田中 健一			

授業テーマ	日本美術史の通史的な理解を得る。(1)
講義概要	飛鳥時代から平安末・鎌倉初期までの日本美術史を概観します。現在に残る美術作品に触れ、親しむことを目指します。 また、三年次以降に日本美術史研究を視野に入れている学生にとっては、基礎的な知識と思考方法を習得する場とも位置づけられます。
到達目標	・日本美術の代表的な作例について、イメージを記憶する。 ・日本美術の代表的な作例について、美術史的な議論を踏まえて説明出来るようになる。 ・日本美術史を学ぶ上での基礎的な文献を知る。
評価方法	平常点(出席状況・受講態度・議論への参加度・課題の提出率)30%、テスト70%により評価する。
評価基準	・講義で取り上げた代表的な作例20点以上のイメージを記憶する。 ・講義で取り上げた代表的な作例4点以上について、美術史学上の言説を踏まえて説明できる。
テキスト	指定しない。適宜プリントを配布する。
参考書	適宜指示する。
履修上の注意	誠実な受講態度で出席すること。
準備学習	適宜指示する。
オフィスアワー等	授業終了後に対応する。
備考・メッセージ	この授業は、日本美術史研究の基礎的な文献や、研究方法などを紹介する場を兼ねる。そのため、日本美術史での卒業論文執筆を考えているものは、受講することが望ましい。

授業計画			
回数	担当教員	授業内容/到達目標	備考
1	田中健一	オリエンテーション	
2	田中健一	仏教美術の基礎知識	
3	田中健一	飛鳥時代の美術(1)	
4	田中健一	飛鳥時代の美術(2)	
5	田中健一	奈良時代の美術(1)	
6	田中健一	奈良時代の美術(2)	
7	田中健一	奈良時代の美術(3)	
8	田中健一	まとめ(1)	
9	田中健一	平安時代前期の美術(1)	
10	田中健一	平安時代前期の美術(2)	
11	田中健一	平安時代中期の美術(1)	
12	田中健一	平安時代後期の美術(1)	
13	田中健一	平安時代後期の美術(2)	
14	田中健一	鎌倉時代の美術	
15	田中健一	まとめ(2)	

[閉じる](#)